

第3回 小千谷学 探究発表会 を行いました

5月24日（水）、「小千谷学」探究発表会を行いました。

「小千谷学」は、伝統、観光、経済、防災、環境、医療・福祉、子育て・教育・人づくりなどの分野から一つを選び、学校の所在する小千谷市の抱える問題の現状理解から始め、課題の発見、課題の設定へと進み、課題の解決策を探究する学習活動です。この活動においては、各分野のスペシャリストである地域のたくさんの方々から指導・助言をいただいています。

学習の成果として課題の解決策を提案、発表する探究発表会は今回で3回目となりました。前半では3年生 44 班が教室に分かれて1、2年生に向けて発表を行い、後半は代表の4つの班が体育館で全校生徒に向けて発表を行いました。

「ひいなまつりって何？ 世界進出お手伝い Project」

「子育ての母親への偏りを改善して～千葉県松戸市の子育て支援を参考に」

「小千谷の穴場スポットを知ってもらうには」

「若者の集客を増やし、商店街を活性化するには～沼垂テラス商店街と比較して」

来賓として、小千谷市長 宮崎悦男 様、小千谷市教育長 松井周之助 様をお迎えし、活動にご協力いただいた地域の事業所の皆様、保護者等にもご覧いただきました。

発表後には宮崎市長はじめ来賓からも質問の手が上がり、生徒にとって貴重な学びの機会になりました。

最後に松井教育長から「小千谷市にとって大きな、簡単ではない課題に向き合い、県外や他国の状況にも目を向けて、解決のために自分たちができることを考えてくれていた。小千谷学の探究活動はこれからの社会で必要とされる力を養ってくれるものであり、皆さんの取組に感心した。」と講評をいただきました。

